

豊見城市子育て世帯訪問支援事業

～育児のお手伝い～

目的

子どもの養育について支援が特に必要な家庭で、ヘルパーが自宅を訪問し、養育に関する支援を行うことで適切な養育ができるようにお手伝いをする事業です。

対象家庭

- 妊娠や子育てに対し不安を抱えている家庭
 - 育児ストレス、産後うつ、育児ノイローゼ等により子育てに対し不安や孤立感を抱える家庭
 - 子育て経験のない10代の妊婦およびママで子育てに不安を抱えている家庭
 - その他、特に支援が必要と市長が認める家庭（ヤングケアラー等を含む）
- ※豊見城市在住で上記のいずれかに該当し、特に支援が必要と思われる家庭
※自宅訪問と審査により、支援家庭として決定された家庭が対象となります。



支援内容

[育児支援]

乳児の授乳
食事の介助
おむつ・衣類交換
沐浴・入浴補助 等



[家事支援]

食事の準備
衣類の洗濯
簡単な部屋の掃除
買い物支援 等

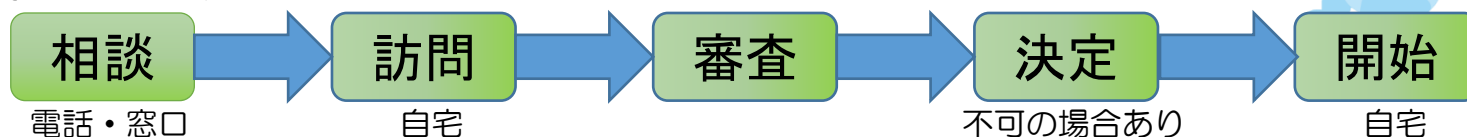


※支援とは、養育者が育児・家事ができるように、一緒になってお手伝いをすることです。

支援期間

- 1、妊娠中～出産後～子育て中（おおむね6歳頃まで）
- 2、おおむね3ヵ月（最長6ヵ月）
- 3、週1～2回（1回につき2時間以内） ＊双子は3h以内＊
- 4、月曜日～金曜日（土日祝祭日、年末年始、慰霊の日を除く）
- 5、10時00分～16時30分

開始までの流れ



お問い合わせ：豊見城市 子育て支援課 TEL850-0143

豊見城市子育て世帯訪問支援事業

ひとりで悩んでいませんか？



育児の危険信号になっていませんか？

子どもをかわいいと思えない。育児負担が大きく育児が楽しいと思えなくなっている。

育児ストレスで子育てに困っている(子どもに強くあたってしまう。後悔する。)

子どもの発達等で育てにくさを感じている(相談先が分からない)

産後うつ、育児ノイローゼ等健康状態に問題があり家事育児に支障をきたしている

夫の転勤等で子育ての相談者や友達がいない(孤立感を強く感じている)

夫が育児に協力してくれない。DVを受けている。ひとり親家庭で育児をしている。

妊娠中で出産後の子育てに不安がある(育児の方法がわからない)

双子を出産したが、手伝ってくれる人がいない(子育ての負担が大きい)

マタニティブルー、産後うつ、
育児ストレス、発育・発達、
孤独、育児不安等



その他の相談機関

家庭児童相談室

TEL 840-5633

子どもの育児、しつけ、発達、非行、配偶者DV、ひとり親の相談。

月曜日～金曜日(祝祭日除く)

子育て支援課 母子保健班

TEL 850-0143

乳幼児の栄養、離乳食、予防接種、発育、発達等の相談

月曜日～金曜日(祝祭日除く)

8時30分～17時15分

沖縄県中央児童相談所

TEL 886-2900

児童虐待通告のほか、平日夜間・土日・祝祭日の電話相談も対応しています。

全国共通ダイヤル

☎189(いちはやく)

【子育て支援センター】

ぐっぴー TEL 850-9214(字座安)

ふれんど TEL 850-3690(字嘉数)

まるしえ TEL 851-4442(字豊見城)

月曜日～金曜日(祝祭日除く)

9時00分～15時00分

ファミリーサポートセンター

TEL 850-0143

子どもの送迎や預かり等、地域の有償ボランティアの相談。

月曜日～金曜日(祝祭日除く)

8時30分～17時15分



お問い合わせ: 豊見城市 子育て支援課 TEL 850-0143